

「独立行政法人経済産業研究所における新しい働き方に合う執務環境改革に関する調査・実施等支援」評価項目一覧

会社等名：

大項目	小項目	評価項目	得点配分			提案書 頁番号	
			（必須） 基礎点	加 点	合 計 点 最 大		
1. 執務環境改革に関する調査・実施等支援業務の実施方針等							
1-1	提案内容全体の妥当性、 独創性	1	・仕様書に示した業務内容について、全て提案されているか。	1	－	26	
		2	・仕様書記載の実施目的を達成するための提案が独創性や魅力のある内容となっているか。		20～0		
		3	・仕様書に示した内容以外の独自の提案がされているか。	－	5～0		
1-2	実施方法の妥当性、独創性	4	・実施手法が明確であるか。	1	－	1	
1-3	作業計画の妥当性、効率性	5	・手法、日程等に無理がなく、目的に沿った実現性はあるか。	1	－	6	
		6	・目的達成のために、日程、作業手順等が効率的であるか。	－	5～0		
2. 組織の経験・能力							
2-1	類似業務の経験、専門知識等	7	・過去に民間事業者において同様の業務を実施したことがあるか。	－	10～0	35	
		8	・過去に官公庁において同様の業務を実施したことがあるか。	－	10～0		
		9	・本業務に関連する専門知識・ノウハウ等の蓄積があるか。	－	15～0		
2-2	組織としての業務実施能力	10	・業務を行う上で適切な財政基盤、経理処理能力を有しているか。	－	4～0	4	
2-3	業務実施体制	11	・人員補助体制が明確に示されているか。	－	5～0	10	
		12	・当研究所からの要望等に迅速・柔軟に対応できる体制が備わっているか。	－	5～0		
3. 業務従事者の経験・能力							
3-1	執務環境改革支援業務の経験	13	・業務従事者は本業務に関する知見・知識・ノウハウ等があるか。	1	－	11	
3-2	業務内容に関する専門知識・適 格性	14	・業務従事者は過去に同様の業務を実施したことがあるか。	－	10～0		
4. ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する指標							
4-1	ワーク・ライフ・バランス等の推進に 関する指標 ※複数の認定等が該当する場 合は、最も配点が高い区分により加 点。	17	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律、次世代育成支援対策推進法、 青少年の雇用の促進等に関する法律等に基づく認定等の状況について記述があるか。 ① 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）に基づく認定 プラチナえるぼし（※1） 7点 えるぼし3段階目（※2） 6点 えるぼし2段階目（※2） 5点 えるぼし1段階目（※2） 3点 行動計画（※3） 1点 ※1 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律等の一部を改正する法律（令和元年 法第24号）による改正後の女性活躍推進法第12条に基づく認定 ※2 女性活躍推進法第9条に基づく認定 なお、労働時間等の働き方に係る基準は満たすことが必要。 ※3 常時雇用する労働者の数が300人以下の事業主に限る（計画期間が満了していない行動計画を 策定している場合のみ） ② 次世代育成支援対策推進法（次世代法）に基づく認定 プラチナくるみん 5点 くるみん（新基準）（※4） 4点 くるみん（旧基準）（※5） 3点 ※4 次世代育成支援対策推進法施行規則等の一部を改正する省令（平成29年厚生労働 省令第31号）による改正後の認定基準に基づく認定 ※5 次世代育成支援対策推進法施行規則等の一部を改正する省令による改正前の認定基準 又は同附則第2条第3項の規定による経過措置に基づく認定 ③ 青少年の雇用の促進等に関する法律（若者雇用促進法）に基づく認定 ユースエール認定企業 5点	－	7～0	7	
				4	96	100	

評価項目の得点方法

(1) 評価項目得点構成

評価項目の得点は基礎点（必須）と加点の二種類に分かれており、その合計にて評価項目毎の得点を付与する。
（評価項目毎の基礎点（必須）、加点の得点配分は「得点配分」欄を参照）

(2) 基礎点評価

提案内容が、必須項目を満たしている場合には基礎点を付与し、そうでない場合は0点とする、従って、一つでも必須項目を満たしていないと評価（0点）した場合は、その入札者を不合格とし、価格点の評価は行わない。

(3) 加点評価

各評価項目については、その提案内容に則して得点を付与する。
ただし、「4. ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する指標」については、上表に示す配点を付与する。